

# 福寿草の郷通信～vol.11～



## ご挨拶

理事長 高橋 竹夫

施設の裏山からは今を盛りと蝉の大合唱が響き渡り、一層の夏らしさを演出するようになりました。

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

私共は「人は必要とされ生まれ、生きる貴重な存在である」という信念を礎に支援を求める方がより良き環境のもと健やかに生活を営めるよう福祉活動を展開してまいりました。

昨年度には皆様のご尽力で寿々ワーク作業所の新設開所が叶い、障害者総合支援法に基づいた就労継続支援B型事業を開始いたしております。

当該事業では障がいをもった方が自立した日常生活や社会生活を営めるよう就労の機会を提供するとともに、知識や能力向上のために必要な訓練を行っております。

人はみな秘めた才能を持つ原石です。私どもは利用者と信頼関係を深めながらスムーズに磨かれ才能を発揮できるよう適性を見極め、個々に応じた作業や行事等への従事、参加を進めております。そして社会参画の場を通して意欲を高め経験を広げることで、自らの可能性と存在感を認識し、社会の貴重な人材としての役割を果たしていただけるよう支援いたしております。

また原石それぞれの個性を大切に企業での就労体験など自立に向けて充実したサービスを提供するとともに、行政や医療機関など社会資源と連携してより良き環境を整え、地域の中で安心して生活できるよう努めております。私どもはこれからもその人らしく豊かに輝いてゆけるよう様々な方向から支援を重ねてまいりたいと思っております。

どうか今後ともご指導、ご協力のほど何卒よろしくお願いいたします。

AEON

## 幸せの黄色いレシートキャンペーン

今春イオン様より外付けハードディスクとのぼり旗が寄贈されました。念願だったハードディスクの設置が叶い、容量がはるかに大きくなると同時に2台のパソコンがネットワーク化され、情報の共有化も可能となりました。また、のぼり旗は早速パン販売所店頭に設置し、お客様をお迎えしています。

イオン様並びに毎月11日に開催されている社会貢献活動「幸せの黄色いレシートキャンペーン」にご賛同いただいた皆様には心より感謝申し上げます。



# 送迎用新車両導入



7月18日(金)、送迎用新車両日産NVバネット200の納車式が行われました。

公益財団法人JKA様のご理解を得て「リングリングプロジェクト-オートレース部門」に選出され、補助を受けて実現したものです。私どものたったの願いが叶えられ、感謝でいっぱいです。

念願の新車は足取りもかろやかで、カーナビやバックガイドモニターも装備され、より安全、安心、快適な送迎が可能となりました。ご自宅から施設までのドアツードアの送迎はもとより企業での作業体験やレクリエーション時の外出、イベント参加など施設外活動にも積極的に活用してゆく予定です。

送迎サービスの充実を通じて利用者の社会参加を進め、ステップアップしてゆけるよう努めてまいりたいと考えております。



利用者送迎用のワゴン車を新調した写真。加賀・福寿草の郷のNPO法人福寿草の郷は、作業所の利用者を送迎するワゴン車を新調した写真。

従来のワゴン車が老朽化したため、競輪やオートレースの公益財団法人「JKA」から百二十七万円余の補助を受け、約二百六十万円の新車を購入した。NPO法人が運営する作業所二カ所で働く七人の送迎や企業体験、レクリエーションの際に使う。(服部展和)

北陸中日新聞 H26.7.22掲載



農園の土壌整備の様子

## 地域に根ざして コープいしかわ社会貢献基金助成団体 「特定非営利活動法人 福寿草の郷」

「は必要と生まれ、生きる貴重な存在である」という信念のもと、さまざまなハンデを抱えた人々たちに対して支援活動を行っています。全国から多くの人たちが相談に訪れ、いろいろな作業を通して自立、更なる進歩を歩んでいます。また、青少年の健全育成、生涯学習の活動も行っています。

**設立**  
高知県出身の高橋理事長が8年に及ぶ托鉢での全国行脚の後、高知・福井両県で非営利の更生支援を行い、1970年から加賀市で支援活動を始めました。加賀市山中温泉に、青少年育成所、駆け込み所を開設、さらに自立更生施設「福寿草の郷」を完成させ、2011年に正式に認定を受けました。これまでの支援のためさまざまな事業が、昨年4月から就労継続支援

### 農園事業とコープの助成金

農園事業とコープの助成金  
コープの助成金を活用し、農園事業を推進しています。高橋理事長の「農業は基本」「農業は大事な仕事」「集まり」という考えから、農園事業をより充実させるため、コープいしかわ社会貢献基金の助成金を申請いたしました。農業は創意と工夫によって生活支援になり、体感や達成感を得て自己肯定意識を養う原動力となります。農園事業は加賀市大聖寺敷地に約1800坪の休耕農地を借り、サトイモ、サツマイモ、ジャガイモ、ライム、トマト、ネギなどを栽培し土作りから収穫までを、地域のボランティアの人たちも含めて25~6人で行っています。収穫された野菜は、一部は野菜乾燥機にかけて加工品としても販売されます。助成金は野菜の苗や種子などの購入のほか、休耕農地と農園の肥料が必要なため土壌整備費用にも使われます。



社会貢献基金とは  
地域社会の発展に寄与することを目的に社会福祉、環境保全、国際協力など社会貢献活動を行う各種団体などへ助成を行っています。  
NPO法人 福寿草の郷  
住所：加賀市別所町3丁目80-2  
電話：0761-76-1991  
理事長：高橋 竹夫

# 農園事業

鶯が徐々に流暢な歌声を披露する頃スタートした農園事業もイモ類を中心に植え付けを終え、生育と収穫の時期を迎えています。メンバーは連日の酷暑の中、作物のコンディションを点検しながら散水、施肥、雑草取りと精力的に行っております。本事業においては生活協同組合コープいしかわ様の深いご賛同を得て「平成26年度社会貢献基金助成」事業にも選出されました。農園メンバー丹精込めて創り上げ、作物ばかりでなく心にも豊かな恵みが訪れるよう取り組んでまいりたいと思っております。

「とらいあんぐる」2014.7月号  
コープいしかわ月刊誌

## イベント事業

当法人では隔週日曜日に開催される「はづちをがわ市」や市役所市民ホールでの物品販売のほか、全国植樹祭プレイベント（5月18日）、長久会いこいの家夏祭り（7月24日）など地域のイベントに積極的に参加しております。

メンバーの地域の方との直接的な交流が果たせる場であるとともに、多くの方に活動を認知していただける貴重な機会となっており、これからも様々なイベントに参加してまいりたいと考えております。



全国植樹祭プレイベントにて  
H26.5.18

## 消防訓練の実施

7月7日（月）寿々ワーク作業所にて消防訓練が行われました。多目的ホールミニキッチンより出火との想定で、消防署員指導のもと消火訓練や通報訓練、避難訓練を行いました。実際に水消火器を用いての消火訓練や119への通報などにも挑戦し、みな真剣な表情で取り組んでいました。



参加者からは「災害はいつやってくるかわからないものであることを痛感しました」「今日は訓練のため手際よくできましたが、いざという時混乱しないようにしたいとおもいます」「早いうちの消火がとても大切」「初めて消火器を使いましたが、簡単に消火できることを知りました。」「はっきりと大きな声での誘導が安全な避難には大切だと感じました。」などなどいろんな意見が寄せられました。

私どもは日ごろから防災に心がけるとともに万が一の災害時には適切に対応、行動できるよう意識を高め、これからも年に2回程度災害・防災について正しい知識を学ぶ訓練を行ってまいりたいと思っております。

## 寿々ワークにて

寿々ワーク作業所では様々な活動を行っています



生涯学習講座



ベーカリー販売所  
にて



作業風景

# 会計報告

前年度の決算につきまして  
右記の通りご報告申し上げます  
(H25.4.1～H26.3.31)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
会費・賛助会費収入		1,136,000
2. 受取寄附金		
寄附金収入		657,501
3. 受取助成金等		
助成金収入(2件)		231,800
4. 事業収益		
就労支援等訓練給付	3,968,130	
企業下請事業収入	3,829,795	
ペーカリー事業収入	1,862,735	
イベント事業収入	434,490	
農園事業収入	87,940	
自立更生療養費収入	5,917,299	
エコサービス事業収入	86,800	
5. その他収益		16,207,189
租税公課還付金等	1,032,063	
受取利息	237	
経常収益計		1,032,300
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	5,191,814	
法定福利費	376,321	
福利厚生費	279,862	
人件費計	5,847,997	
(2) その他経費		
作業工賃	683,593	
消耗品費	243,527	
水道光熱費	1,625,057	
車両費	953,252	
修繕費	726,180	
損害保険料	253,780	
賃借料	1,820,000	
ペーカリー材料費等	1,388,308	
イベント事業経費	136,870	
農園事業経費	59,907	
自立更生療養運営経費	876,188	
減価償却費	6,293,623	
雑費・その他	86,451	
その他経費計	15,146,736	
事業費計		20,994,733
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬	960,000	
給料手当	1,440,000	
法定福利費	215,064	
人件費計	2,615,064	
(2) その他経費		
旅費交通費	39,670	
事務消耗品費	1,658,552	
水道光熱費	104,369	
リース料	567,482	
通信運搬費	265,968	
損害保険料	268,660	
租税公課	304,500	
事務委託費	712,400	
支払利息	438,195	
諸会費	27,300	
減価償却費	1,469,165	
雑費・その他	724,972	
その他経費計	6,581,233	
管理費計		9,196,297
経常費用計		30,191,030
当期経常増減額		△ 10,926,240
III 経常外収益		
IV 経常外費用		
当期正味財産増減額		△ 10,926,240
前期繰越正味財産額		66,726,114
次期繰越正味財産額		55,799,874

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

National Institution For Youth Education  
独立行政法人 国立青少年教育振興機構  
「子どもゆめ基金助成活動」

## 参加者募集

来年小学校に入学するこどもたちに思いを込めてランドセルストラップを作りませんか！身近にある荷造りひもを活用したかわいいストラップです。  
8月24日(日)、10月26日(日)午前10時～12時まで講習会を開催します。ただいま参加者募集中。対象は小学生と高齢者です。異なる世代の交流の中から思いやりや敬意を育み、協力し合って物を作り上げる喜びと達成感、他者のために何かを行うという充実感を培ってゆきましょう。本企画は今年度国立青少年教育振興機構「子どもゆめ基金助成活動」に選出されるとともに加賀市教育委員会からも後援を受けております。参加費は300円(ご自分用のストラップ、並びに保険料)です。参加ご希望の方は福寿草の郷(☎0761-76-1991)迄ご連絡ください。



発行元 NPO法人 福寿草の郷  
平成26年8月1日発行  
発行所 〒922-0274 石川県加賀市別所町3-80-2  
TEL・FAX 0761-76-1991  
homepage <http://www16.ocn.ne.jp/~fjs/index.html>  
Email [fj\\_sato@bridge.ocn.ne.jp](mailto:fj_sato@bridge.ocn.ne.jp)